

— ふるさとを愛し未来を拓く子の育成をめざして —

新居浜市一宮町一丁目5番1号 学校教育課 ☎ (0897) 65-1301

学校司書研修会（10月11日） 泉川小学校図書館

現在、8名の学校司書を各小学校に派遣し、チーム・ティーチングの一員として児童・生徒の教育を支援するなど、学校図書館の活用による教育活動の充実に努めています。インターネットによる電子書籍の利用者数が増加している昨今、自ら図書館に出向き、課題解決の糸口となる書籍を分類された本棚から選ぶという活動は、教育的効果が高く、未来の生き方につながるものです。

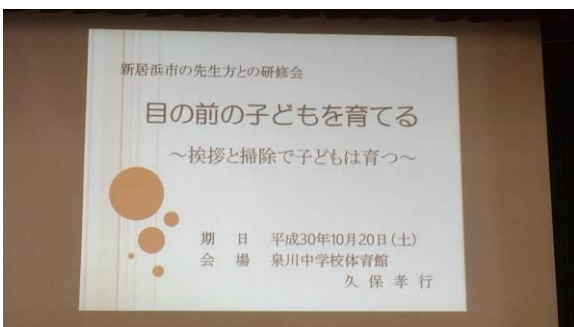
今回の研修では、泉川小学校で授業公開をしていただき、その後、研究協議を行いました。授業では、児童の真剣なまなざしが印象的でした。研究協議では、子どもたちが主体的に学びに向かうために、どのような授業展開や発問が効果的なのかなど、熱心に話し合われました。



奉仕の心を育てる研修会（10月20日） 泉川中学校体育館

NPO 法人日本を美しくする会／安芸高田掃除に学ぶ会の久保孝行先生にお越しいただき、生徒・保護者向け研修会と教職員向け研修会が開催されました。

まず、「奉仕の心を育てる研修会～SDGsの達成に向けて～」と題し、生徒や保護者に向けて、学校や地域で行っている取組がいかに持続可能な将来に繋がっていくのかということを知りやすく伝えていただきました。また、その後行われた「目の前の子どもを育てる～挨拶と掃除で子どもは育つ～」と題した教職員向けの研修会では、広島県公立学校の管理職としての18年間、学校を運営・経営していく中で、挨拶と掃除を徹底的に取り組みながら、子どもたちの心に光を照らし続けたその歩みを伝えていただきました。以下、講演の中でご示唆いただいた内容をまとめたものです。これらは、大人として子どもと向き合うためにとても大切なことだと思います。



- 目の前の子どもを育てるために大切な力や習慣
- 子どもを多方面から見て、よさを瞬時に見抜く力
 - 子どもをしっかり認め、思いっきり褒める力
 - 『面倒くさいと思う気持ちに負け、行動しない心』と闘う習慣
 - 言葉を一旦飲み込み、穏やかに返す。
 - きつい言葉を使ったり、人の言葉を否定したりしない。
 - 丁寧な言葉遣いをする。
 - 一旦動きを遅らせ、人に先を譲る。
 - 挨拶と掃除をしっかりしていくことが
- 子どもの心を育てていくということを忘れない。



開校100周年記念タイムカプセル開封記念行事（10月21日） 中萩小学校中庭・体育館

中萩小学校では、開校125周年を記念して、開校100周年時に埋めたタイムカプセルの開封記念行事を行いました。当時、小学1年生から6年生だった方々や関係者をお招きし、タイムカプセルを掘り起こしました。タイムカプセルには、当時の小学生たちが25年後の自分に宛てた手紙等が納められていました。式典では、各学年の代表者の方々が自分たちに届けたその贈り物を、何かその当時の学年の年齢に戻ったかのような屈託のない笑顔で大切に受け取られていました。

開封されたカプセルには、新たに全校児童のみなさんが25年後の自分に向けて書いた手紙や地区文化祭で来校された方々（希望者）に書いていただいたメッセージを納める予定です。25年後の2043年（現在の在校生は、31歳～37歳!）もこの日のように、みんな笑顔で母校へ集えるよう、持続可能な明るい未来をみんなで築いていきましょう。



カプセルと25年ぶりの再会



宝物のお返し

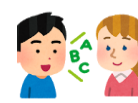


金管バンドの演奏



校歌の大合唱

自主英語キャンプ（10月27日） 中萩中学校



夏季休業中、台風で中止になった英語キャンプでしたが、有志 ALT の声掛けと中萩中学校のご協力で、規模は小さくなりましたが、実施することができました。前回の英語キャンプに参加予定だった生徒の中から、当日都合のついた26名が参加しました。読む活動、話す活動、書く活動それぞれの講座を積極的に受けることができました。各自の英語に向かう誠実な姿勢、仲間と協力して課題に取り組もうとする協調性、そして、英語を使って自分の思いを伝えようとするその豊かな表現力に驚かされました。

